

# 平成27年度航路標識整備事業について

第五管区海上保安本部では、平成27年度航路標識整備事業において、新たに灯浮標（明石海峡、友ヶ島水道）への気象情報提供システムを整備するほか、管内の灯台や灯浮標など「航路標識」の防災対策及び機能維持に必要な整備を重点的に実施します。



航路標識整備事業予算額	201百万円
1. 灯浮標からの気象情報提供	3百万円
2. 航路標識の防災対策	13百万円
3. 航路標識の機能維持等	185百万円
金額はいずれも概算額	

# 1 灯浮標をプラットフォームとした気象情報提供システム

船舶の航行海域における的確な気象情報を効果的かつ効率的に提供するため、大阪湾の玄関である明石海峡及び友ヶ島水道に設置している灯浮標に気象情報(風向風速・波高)提供システムを整備します。

明石海峡航路中央第二号灯浮標(兵庫県) 風向風速のみ  
洲本沖灯浮標(兵庫県)



- ・ 風向、風速情報
- ・ 航路標識AIS情報

- ・ 風向、風速、波高情報
- ・ 航路標識AIS情報

気象情報提供システムのイメージ図



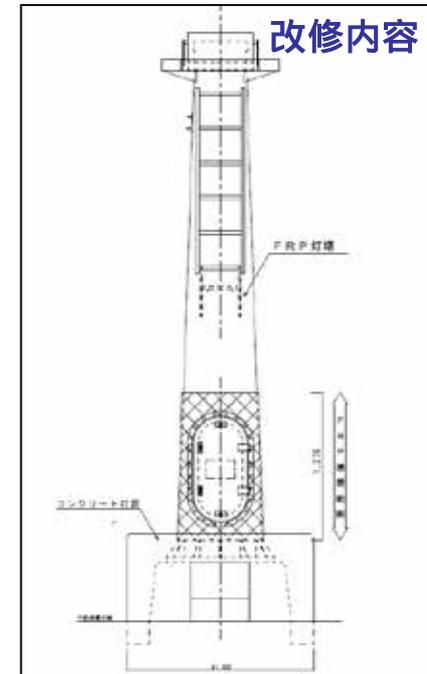
## 2 ( 1 ) 航路標識の防災対策【小規模FRP灯塔の補強】



他管区での実例

台風による波浪により倒壊が危惧される小規模FRP製の防波堤灯台について補強対策を実施します。

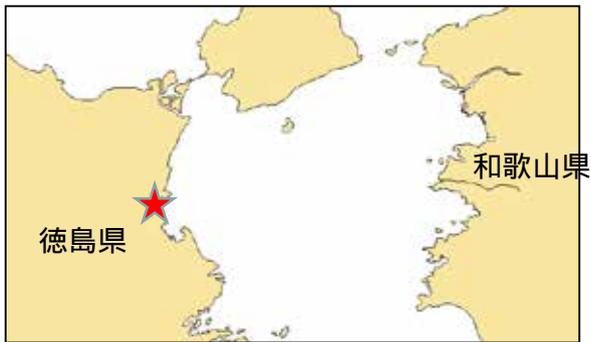
樫野港防波堤灯台（和歌山県東牟婁郡）  
須賀港防波堤灯台（和歌山県東牟婁郡）



## 2 ( 2 ) 航路標識の防災対策【自立型電源化】

商用電源を使用している灯台について、災害に強い自立型電源（太陽電池）を整備します。

小松島灯台（徳島県小松島市）



施工イメージ

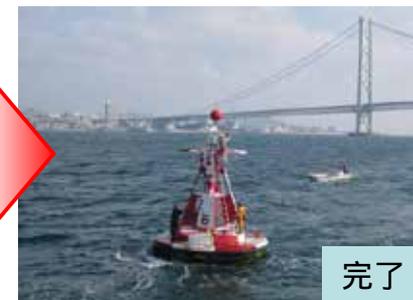


### 3 ( 1 ) 航路標識の機能維持等【浮標整備】

当管区に設置している172箇所の灯浮標のうち、45箇所の定期交換等を実施します。

区分	管区予算額 (千円)	内 訳
浮標整備	102,000	堺航路第一号灯浮標ほか44箇所

#### 施工イメージ



### 3 ( 2 ) 航路標識の機能維持等【機器改修等】

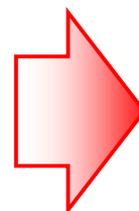
当管区に設置している航路標識等(灯浮標を除く)の機器改修等を実施します。

区分	管区予算額 (千円)	内 訳
白熱電球のLED化	14,700	明石港西外港沖防波堤東灯台ほか17箇所
浮標基地の整備	4,500	大阪浮標基地 クレーン整備ほか
機器改修等	63,800	高知灯台機器換装ほか
合計	83,000	

#### 白熱電球の解消イメージ



白熱電球



高効率化  
長寿命化



LED  
(発光ダイオード)